

台風や集中豪雨などによる洪水に備えて

排水ポンプ車の操作訓練実施

(「安全で安心、いきいきと暮らせる地域づくり」をめざして)

今年も梅雨入りが近づき、洪水対策に万全を期することが求められています。

松山河川国道事務所では梅雨入りを前に迅速な対応ができるよう、排水ポンプ車の設置・撤去訓練を実施します。

1. 実施年月日

平成24年5月17日(木) 13:30~16:00

2. 実施場所(「<資料-1>排水ポンプ車操作訓練実施場所位置図」参照)

松山市古川南：かきつばた樋門(重信川右岸側6km300付近)

3. 訓練対象者

災害対応に関連する河川維持業者

【参考】

「排水ポンプ車」とは

トラック荷台にポンプ、発電機、排水ホース等を搭載した特殊車両で、台風や集中豪雨等により河川の氾濫などにより浸水した箇所へ出動し、内水排除を行います。(対象車両は25mプールを10~12分程度で空にできます。)

〈四国地方整備局における排水ポンプ車の保有状況〉

四国地方整備局管内では、平成23年度末現在計32台保有しています。

〈資料-2〉 松山河川国道事務所保有排水ポンプ車主要諸元

〈資料-3〉 四国地方整備局の災害対策用機械配備状況

※ 災害対策用機械については下記ホームページをご覧ください。

<http://www.skr.mlit.go.jp/yongi/gyomu/saigai/saigai.html>

平成24年5月15日

国土交通省四国地方整備局

松山河川国道事務所

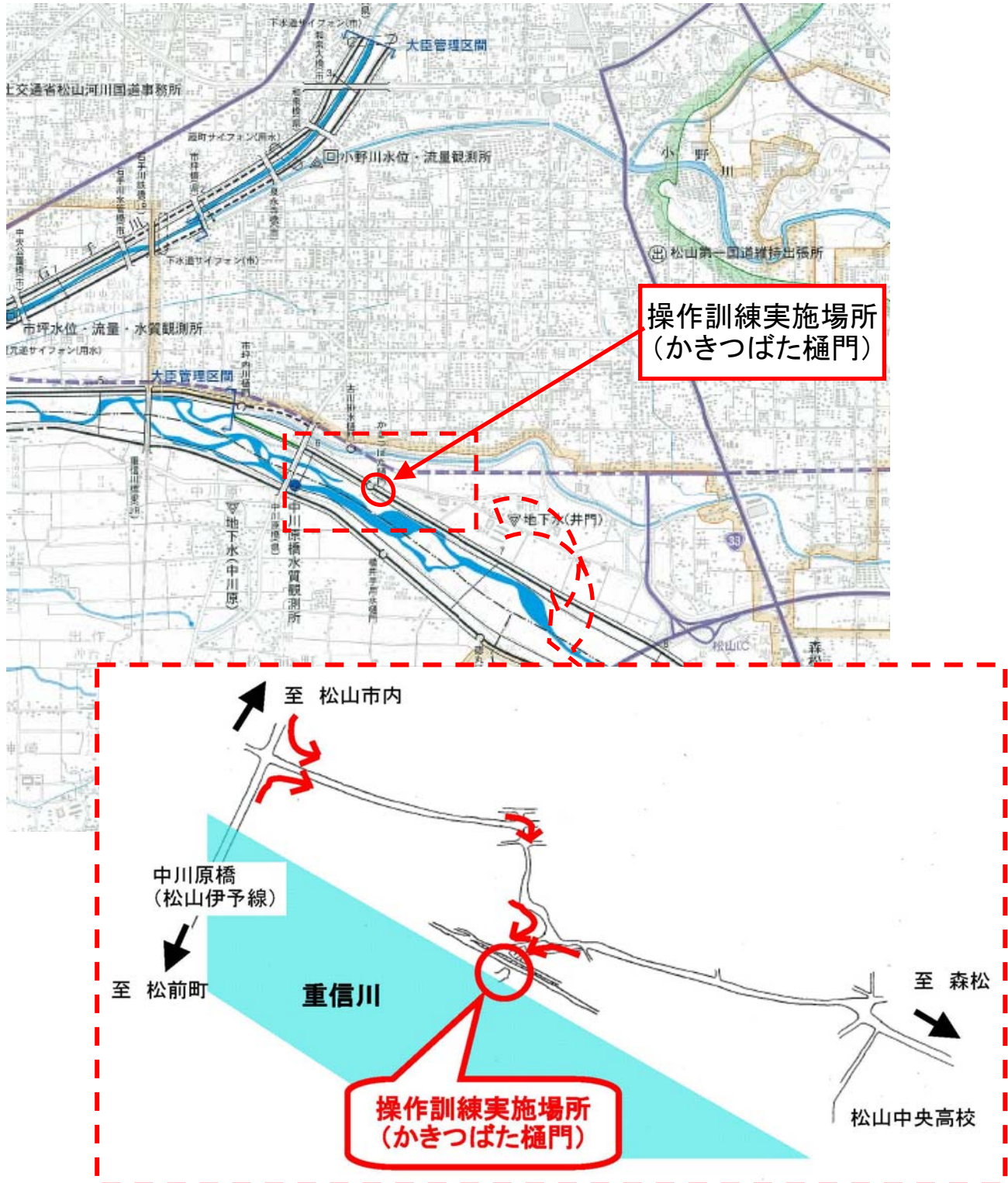
〈問い合わせ先〉

松山河川国道事務所	事業対策官	かわだ 川田	あきひこ 昭彦	(内線 208)
○松山河川国道事務所	防災課長	まつうら 松浦	ひろし 博司	(内線 281)

TEL (089) 972-0034 (代表)

○：主な問い合わせ先

排水ポンプ車操作訓練実施場所 位置図



・排水ポンプ車の主要諸元

1. ポンプ諸元

機 械 番 号	1 8 - 4 8 9 2	2 1 - 4 8 9 5
総 排 水 量	3 0 m ³ /min	
ポ ン プ 形 式	水 中 モ ー タ 駆 動 ポ ン プ	
ポ ン プ 台 数	6 台	4 台
ポ ン プ 口 径	φ 2 0 0 mm	
全 揚 程	1 0 m	
重 量	2 0 k g / 台	3 5 k g / 台

2. 車両諸元

機 械 番 号	1 8 - 4 8 9 2	2 1 - 4 8 9 5
全 長	8, 2 2 0 mm	
全 幅	2, 4 9 0 mm	
全 高	2, 9 5 0 mm	2, 9 0 0 mm
最低地上高	2 1 5 mm	2 1 0 mm
車両総重量	1 0, 7 8 0 k g	1 0, 6 5 0 k g
乗車定員	2 人	
最小回転半径	7. 1 m	6. 9 m



写真-1 排水ポンプ車



写真-2 東日本大震災排水ポンプ車派遣状況



3/20時点湛水状況



排水完了状況(3/27)

写真-3 東日本大震災 排水効果 (関上地区)

・ 四国地方整備局の災害対策用機械配備状況

機 械 名	平成23年度末保有台数 (内松山河川国道事務所保有台数)
排 水 ポ ン プ 車	3 2 (2)
照 明 車	2 7 (3)
土 の う 造 成 機	2 (0)
待 機 支 援 車	8 (1)
対 策 本 部 車	3 (1)
標 識 車	6 (1)
衛 星 通 信 車	6 (1)
橋 梁 点 検 車	1 (0)
簡易遠隔操縦装置	1 (0)
遠隔操縦式バックホウ	2 (0)
応 急 組 立 橋	4 (1)
ヘ リ コ プ タ ー	1 (0)